

令和8年度（令和7年度実施）上越教育大学学校教育学部 入学者選抜方法の変更について（予告） ー第3報ー

令和6年9月
改訂 令和6年12月
改訂 令和7年3月
改訂 令和7年6月
上越教育大学

上越教育大学学校教育学部では、令和8年度（令和7年度実施）から、総合型選抜を新設します。総合型選抜（Ⅱ型）の概要は、下記のとおりです。

なお、本予告内容は、現時点のものであり、今後変更となる場合があるため、令和7年度に公表される令和8年度入学者選抜要項及び学生募集要項を必ず確認してください。

記

令和8年度（令和7年度実施）総合型選抜（Ⅱ型）【概要】

1 総合型選抜について

上越教育大学のアドミッション・ポリシーに基づき、特定の教科に強みを持つ教員を目指す高校生を対象に、第1次選考及び第2次選考（大学入学共通テスト）により、入学志願者の能力・適性や学修に対する意欲・目的意識等を総合的に判定して選抜します。

2 募集人員

学校教育学部初等教育教員養成課程で12人（各教科最大2人）

（内訳） ・音楽 ・美術 ・保健体育 ・英語 ・数学 ・理科

3 出願要件

次の1～2に該当する者

- 1 特定の教科に強みを持つ教員になろうとする強い意志を持つ者
- 2 最終（第2次選考）合格した場合は、入学することを確約できる者

4 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ、令和8年度大学入学共通テスト（5教科5科目）を受験する者です。

- ① 高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を令和8年3月修了見込みの者
- ③ 高等専門学校第3学年を令和8年3月修了見込みの者
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和8年3月31日までに修了見込みの者

5 選抜方法

(1) 第1次選考：プレゼンテーション及び面接

ア. 実施日時 令和7年10月12日（日） 9:00～17:00（予定）

イ. プレゼンテーション及び面接は、次によるものとします。（別表1及び補足資料参照）

① 次の6教科から一つ選択します。

選択教科・・・音楽、美術、保健体育、英語、数学、理科

② 個別面接のほか、プレゼンテーションを行います。

③ プレゼンテーション及び面接は、自己推薦書及び調査書の内容を参考としながら総合的に評価します。

(2) 第2次選考：大学入学共通テスト

ア. 実施日 令和8年1月17日（土）及び1月18日（日）

イ. 第1次選考合格者には、指定する科目の大学入学共通テストを課します。（別表2参照）

6 合否の判定基準

第1次及び第2次選考における合否の判定基準は次のとおりです。

(1) 第1次選考

プレゼンテーション及び面接の合計点（1000点満点）の得点順に各選択教科上位2人の第1次選考の合格者を決定します。

なお、合計点が600点未満の場合には、合格者としません。

(2) 第2次選考

ア. 第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストにおいて指定する科目の合計点が、概ね5割以上の者を第2次選考合格（最終合格）とします。

イ. 指定する科目を受験していなかった場合は不合格とします。

7 出願期間

令和7年9月1日(月)から令和7年9月5日(金)まで

8 試験期日

【第1次選考】

- ・実施日：令和7年10月12日(日)
- ・時間：9:00～17:00(予定)

【第2次選考】(大学入学共通テスト)

- ・実施日：令和8年1月17日(土)及び1月18日(日)

9 合格発表日

【第1次選考】

- ・日程：令和7年11月上旬

【第2次選考】

- ・日程：令和8年2月中旬 *学校推薦型選抜と同日

10 その他

- ①本学学部生は、2年次進級時にコース・領域（分野）に分かれることとなりますが、本選抜の合格者は、第1次選考の選択教科ごとに、原則的に以下のコース・領域（分野）に所属することとなります。

第1次選考 (プレゼン選択教科)	2年次進級時のコース・領域（分野）
音楽	教科教育・教科複合コース 芸術創造（音楽）
美術	教科教育・教科複合コース 芸術創造（美術）
保健体育	教科教育・教科複合コース 生活・健康（保健体育）
英語	教科教育・教科複合コース 人文・社会（英語）
数学	教科教育・教科複合コース 自然科学（数学）
理科	教科教育・教科複合コース 自然科学（理科）

- ②総合型選抜（Ⅱ型）に出願する者は、本学の一般選抜、学校推薦型選抜及び総合型選抜（Ⅰ型）にも出願することができます。ただし、総合型選抜（Ⅱ型）の第1次選考合格者は、本学の実施する学校推薦型選抜に出願することはできません。

（注）併願する場合は、出願資格にご注意ください。

- ③総合型選抜（Ⅱ型）及び総合型選抜（Ⅰ型）の両方を受験し、いずれも合格（第1次選考）した場合には、総合型選抜（Ⅰ型）の第1次選考合格者として扱い、総合型選抜（Ⅱ型）の第1次選考の合格者数には加えません。

令和8年度総合型選抜(Ⅱ型)第1次選考『試験の実施方法』

選択教科	①プレゼンテーション	②面接(個別面接)	第1次選考 (プレゼンテーション及び面接) 特記事項
音楽	音楽に関する課題(テーマ)を提示し、それについてプレゼンテーションを行う。プレゼンテーションは、声楽又は器楽の演奏とそれについての口頭発表、質疑応答からなる。 これにより、音楽に関する知識・技能と思考力・判断力・表現力、音楽に強みを持つ教員になるための能力・適性を総合的に評価する。	音楽(音楽科及び芸術科音楽)の教員を目指す意欲と音楽教育に関する理解・関心に加え、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度と人間力、教員としての能力・適性を総合的に評価する。	【実施順】 ① プレゼンテーション ② 面接(個別面接) 【時間配分】 ① 20分 (演奏・口頭発表10分、質疑応答10分) ② 10分 【課題に係る資料等提出方法】 試験当日の提示
美術	美術に関する課題(テーマ)について、プレゼンテーションを行い、図画工作科・美術科に強みを持つ教員になるための能力・適性を総合的に評価する。	図画工作科・美術科の教育に関する理解や関心に加え、熱意を持って取り組む能力・適性を総合的に評価する。	【実施順】 ① プレゼンテーション ② 面接(個別面接) 【時間配分】 ① 10分(口頭発表10分) ② 20分 【課題に係る資料等提出方法】 試験当日の提示
保健体育	体育・スポーツに関する課題(テーマ)を提示し、その課題(テーマ)についてプレゼンテーションを行い、体育・スポーツに関する理解のほか、教科「体育」に強みを持つ教員を目指す能力・適性を総合的に評価する。	プレゼンテーションの課題(テーマ)に基づいた個別面接を行い、教科「体育」に強みを持つ教員を目指す能力・適性や学修に対する意欲・目的意識等を総合的に評価する。	【実施順】 ① プレゼンテーション ② 面接(個別面接) 【時間配分】 ① 10分(口頭発表10分) ② 20分 【課題に係る資料等提出方法】 試験前の提出
英語	事前に提示した課題(テーマ)について、英語での口頭発表及びそれに基づいた英語による質疑応答を行う。その後、口頭発表と質疑応答の内容を英作文としてまとめる。 これにより、英語を指導する教員としての能力・適性及び意欲を総合的に評価する。	英語教育に関する理解や関心のほか、教員としての能力・適性及び意欲を総合的に評価する。	【実施順】 ① プレゼンテーション ② 面接(個別面接) 【時間配分】 ① 20分 (口頭発表5分、質疑応答5分、英作文10分) ② 10分 【課題に係る資料等提出方法】 試験前の提出
数学	事前に提示した課題(テーマ)について、A4用紙片面2枚程度にまとめ、その内容について発表する。 なお、レポートは志願者本人が自筆又は文書作成ソフトで作成した上で、事前に提出する。 また、試験当日は電子機器の使用を認めないが、黒板を用いても差し支えない。 これにより、算数・数学に強みを持つ教員になるための能力・適性を総合的に評価する。	数学に強みを持つ教員を目指す強い意志及び多様な人々と関わりながら、積極的に学修を進めていく態度を総合的に評価する。	【実施順】 ① プレゼンテーション ② 面接(個別面接) 【時間配分】 ① 20分 (口頭発表10分、口頭試験10分) ② 10分 【課題に係る資料等提出方法】 試験前の提出
理科	自然科学に関する課題(テーマ)を事前に提示し、試験日までに事前に提出する資料(PDF)を使って課題(テーマ)についてのプレゼンテーションを行い、理科に関する理解のほか、理科の教員を目指す能力・適性を総合的に評価する。	プレゼンテーションの課題(テーマ)に基づいた個別面接を行い、理科の教員を目指す能力・適性を総合的に評価する。	【実施順】 ① プレゼンテーション ② 面接(個別面接) 【時間配分】 ① 10分(口頭発表10分) ② 20分 【課題に係る資料等提出方法】 試験前の提出

総合型選抜(Ⅱ型)第1次選考(プレゼンテーション)補足

<音楽>

音楽のプレゼンテーションは、事前に提示する課題(テーマ)に基づく口頭発表であり、次の演奏も必要とする。

なお、演奏にあたっては、次の(1)～(3)から一つを選択すること。

(1) 声楽

次のa)～c)から一つを選択すること。伴奏者はこちらで用意する。

暗譜で演奏すること。

- a) Caro mio ben(T. Giordani)
- b) Sebben, crudele(A. Caldara)
- c) Sento nel core (A. Scarlatti)

(2) ピアノ

J.ハイドン、W.A.モーツァルト、L.v.ベートーヴェンのピアノソナタの任意の楽章(ただし緩徐楽章を除く)、又はこれと同等以上の技術水準の独奏曲。

暗譜で演奏すること。

(3) 管弦打楽器(和楽器を含む)

次のいずれかの楽器による、任意の独奏曲。ただし伴奏は付けずに演奏すること。同じ楽器であれば、複数の作品を組み合わせてもかまわない。

暗譜は課さない。

リコーダー、フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、小太鼓、マリンバ、箏、三味線、尺八

*使用する楽器は各自持参すること。ただし、マリンバは本学のものを使用すること。

*本学のマリンバは、KOROGI 1200FC(4 1/2Oct.)である。

*マレットは持参すること。

<美術>

美術のプレゼンテーションは、次に示す内容により実施する。

これまで自身が取り組んできた作品制作や活動(自主的な制作やコンクール・公募等での受賞歴、学内や地域でのアート活動や造形ワークショップのボランティア等を含む)について参考資料(資料ファイル、持参作品)を作成し、その資料をもとに、プレゼンテーションを行う。(資料ファイルは、A4サイズ以上のもの、持参作品については受験者本人が持ち運べる大きさ・数量のものとする。台車などの貸し出しはしない。)

注)音楽及び美術を含め、選択教科(6教科)におけるプレゼンテーションの課題(テーマ)は、今後発行する学生募集要項(8月上旬予定)にてお知らせします。

令和8年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

総合型選抜（Ⅱ型）に出願する者は、次に掲げる令和8年度大学入学共通テストの5教科5科目の受験を要します。

教科	グループ	科目	科目選択方法	配点
国語		『国語』 ^(注7)	1科目	100
地理歴史		『地理総合, 地理探究』	左記6科目から 1科目選択 ^(注3)	100
		『歴史総合, 日本史探究』		
公民		『歴史総合, 世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 ^(注1) 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』		
理科		『物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎』 ^(注2) 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	左記5科目から 1科目選択 ^(注3)	100
数学	①	『数学Ⅰ, 数学A』、『数学Ⅰ』	左記3科目から 1科目選択 ^(注5)	100
	②	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 ^(注4)		
外国語		『英語』 ^{(注6)(注7)}	1科目	100
計				500

(注1) 「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」の3つの出題範囲のうち、2つを選択解答すること。

(注2) 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」の4つの出題範囲のうち、2つを選択解答すること。

(注3) 地理歴史・公民又は理科において2科目を受験した場合は、第1解答科目又は第2解答科目のどちらか高得点の科目を利用します。

(注4) 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』の出題範囲のうち、「数学B」及び「数学C」は、「数学B」の2項目の内容（数列、統計的な推測）及び「数学C」の2項目の内容（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）のうち3項目の内容の問題を選択解答すること。

(注5) 数学において2科目を受験した場合は、数学①又は数学②のどちらか高得点の科目の得点を利用します。

(注6) 外国語の『英語』については、リーディング及びリスニングを課します。
なお、大学入試センターにおいて英語リスニングを免除された者については、リーディングのみを課します。

(注7) 『国語』及び『英語』の2つの科目（各200点満点）は、それぞれ100点満点に換算します。
なお、『英語』のリスニングを免除された者については、リーディングの得点（100点満点）を英語の得点とします。